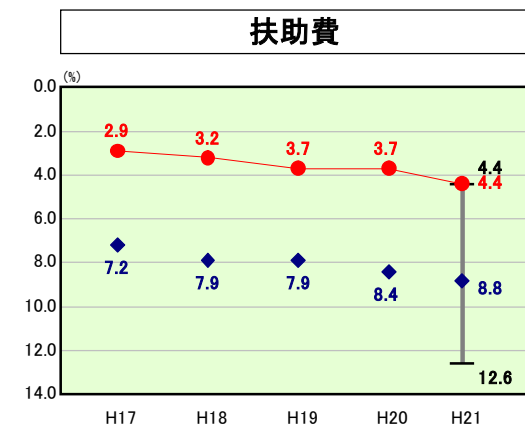
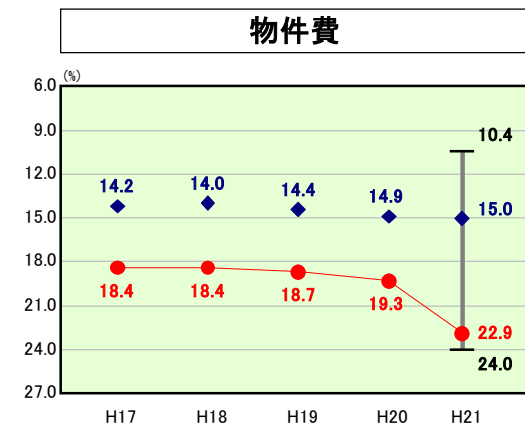
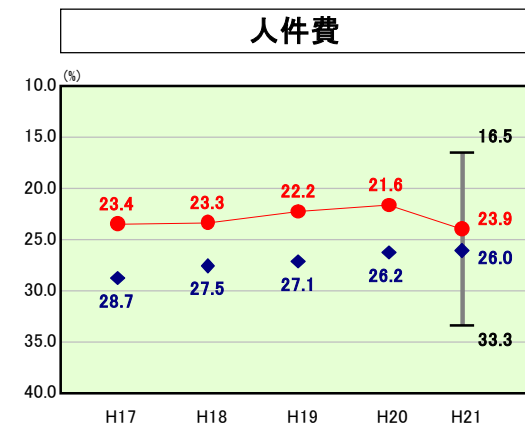
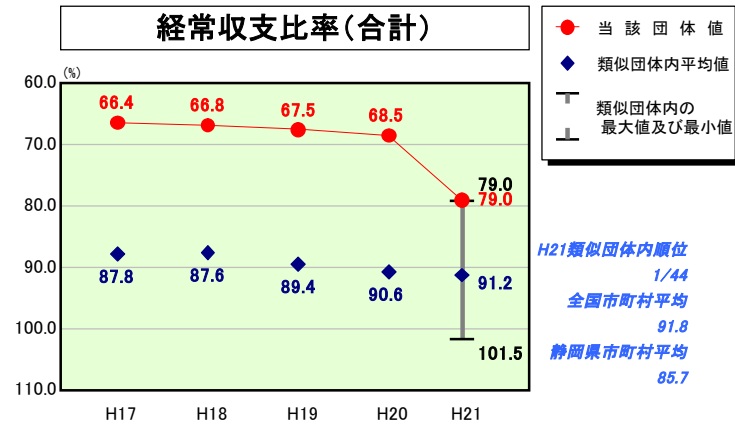
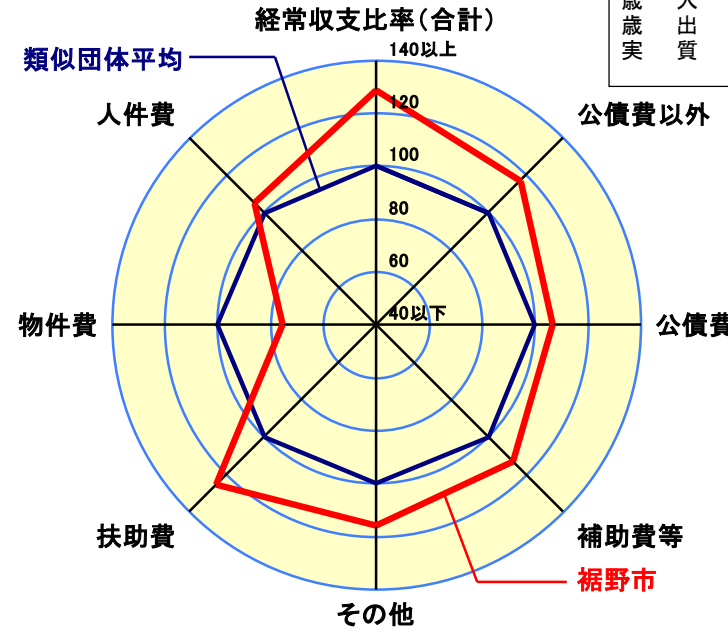


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



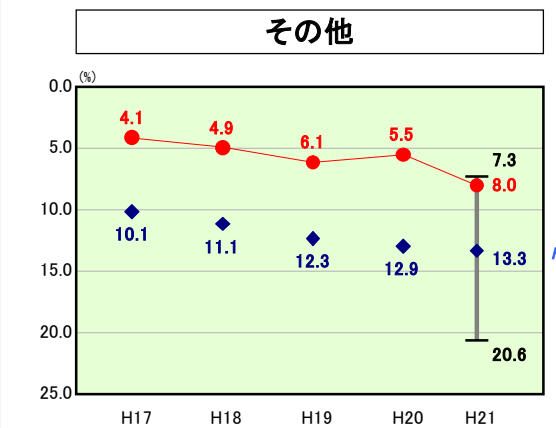
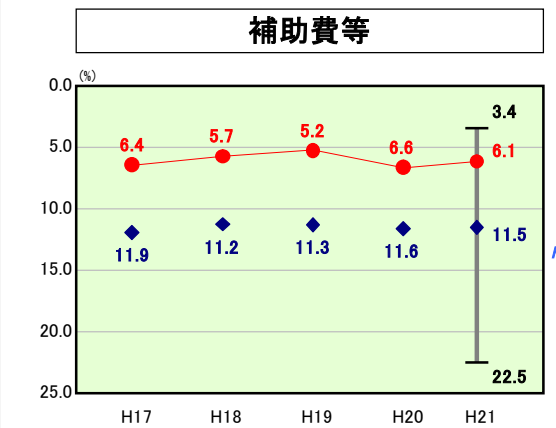
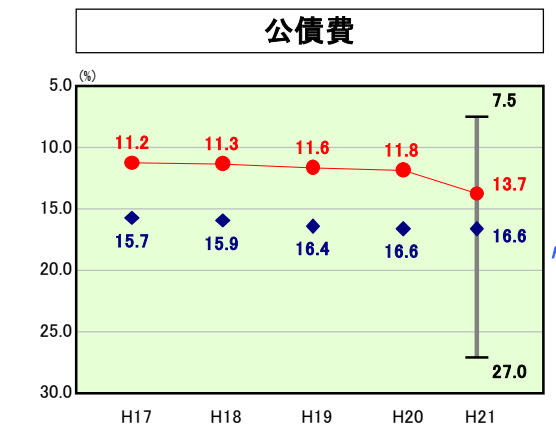
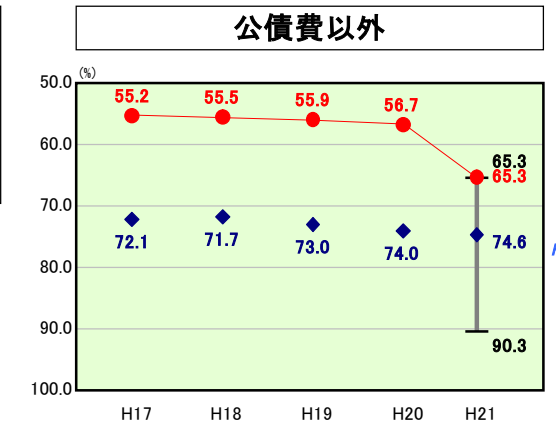
人口	53,656人(H22.3.31現在)
面積	138.39 km ²
標準財政規模	13,779,524千円
歳入総額	23,843,884千円
歳出総額	21,644,598千円
実質収支	1,639,693千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

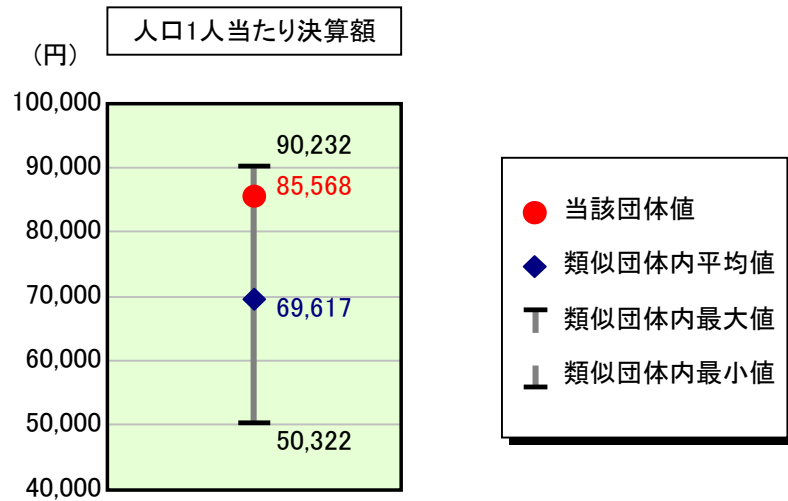
- 経常収支比率: 類似団体平均(91.2%)を大きく下回る良好な数値(79.0%)となっている。しかし、歳入面では景気後退による市税の大幅の減収な減少、歳出面では社会保障費等の増加が見込まれる。今後は、事務事業の見直しや行政改革により更なる経常経費の削減に努める。
- 人件費: 人件費に係る経常収支比率は、類似団体平均と比べて低い水準にある。しかしながら消防・救急業務、ごみ処理業務、保育所・幼稚園等の施設運営を直営で行っているため、類似団体平均と比較し職員数が多くなっている。平成18年度以降一部施設においては民間委託を進めているところであるが、今後、民間で実施可能なものについては、引き続き指定管理者制度の導入などにより委託化を進めていくことによりコスト削減に努める。
- 物件費: 物件費に係る経常収支比率は類似団体平均に比して高い水準にある。消防・救急業務、ごみ処理業務の直営、教育充実のため小学校低学年多人数学級対応の補助講師や小中学校への外国語指導補助講師などの配置、小学校給食の単独調理、待機児童ゼロを図るため公立による保育園・幼稚園の園児入所措置など積極的に行なっているため、物件費である賃金・施設運営管理経費などが多いことによる。今後、行政改革大綱実施計画に取り組むことにより削減に努める。
- 扶助費: 扶助費に係る経常収支比率は類似団体と比較して低い水準を保っているが、今後は高齢化の進行や子ども医療費無料化等により上昇が予想される。
- 公債費: 公債費等に係る経常収支比率は類似団体の中でも低い数値となっている。大規模事業や新規事業については、今後とも緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択を行い起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。
- 補助費等: 補助費等に係る経常収支比率は類似団体平均を下回っているが、更なる適正化を図るため第5次行政改革大綱に基づき補助金・交付金の見直しを行う方針である。
- その他: 類似団体の中でも低い数値となっている。今後も下水道事業特別会計、国民健康保険特別会計等への繰出金については独立採算の原則により負担の適正化を図っていく。
- 普通建設事業費: 普通建設事業費の人口1人あたりの決算額は類似団体平均を大幅に上回っている。裾野駅西土地地区画整理事業等に積極的な投資をしているためであり、中長期的な計画に基づき適正な投資を行う。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

静岡県 裾野市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



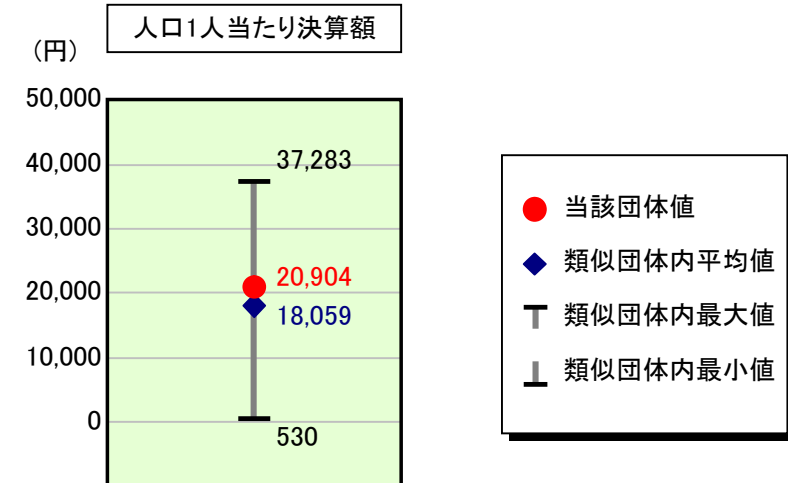
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	3,674,068	68,475	61,963	10.5
賃金(物件費)	844,060	15,731	5,041	212.1
一部事務組合負担金(補助費等)	30,980	577	5,125	▲ 88.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,072	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	171,393	3,194	2,232	43.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	174,990	3,261	1,543	111.3
▲退職金	▲ 304,245	▲ 5,670	▲ 7,359	▲ 23.0
合計	4,591,246	85,568	69,617	22.9

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.45	6.84	0.61
ラスパイレス指数	102.4	97.9	4.5

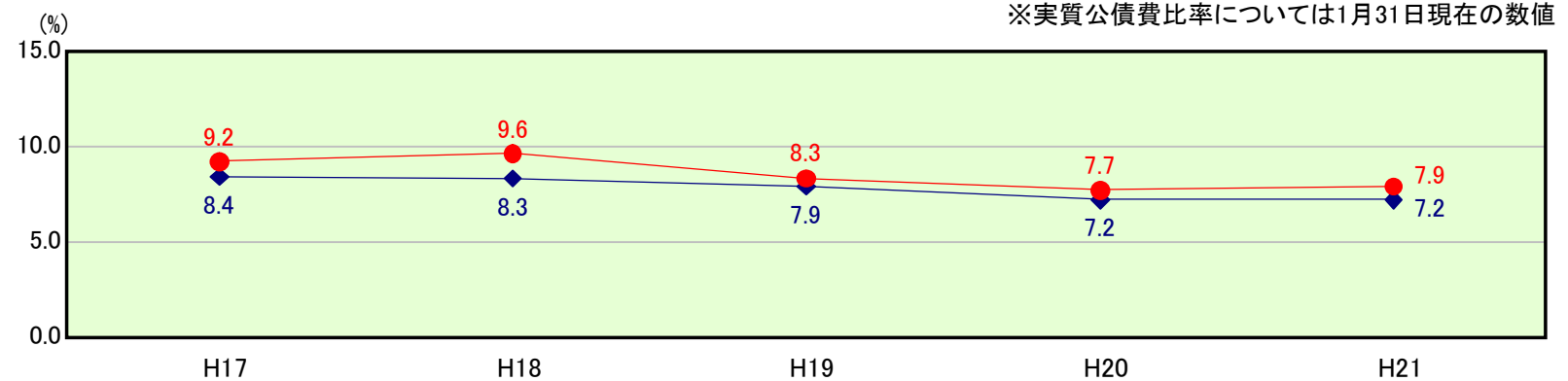
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,826,462	34,040	34,808	▲ 2.2
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	33	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	50	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	288,705	5,381	14,023	▲ 61.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	389	7	2,608	▲ 99.7
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	83,427	1,555	1,189	30.8
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	43	-
▲特定財源の額	▲ 90,434	▲ 1,685	▲ 7,154	▲ 76.4
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 986,922	▲ 18,394	▲ 27,540	▲ 33.2
合計	1,121,627	20,904	18,059	15.8

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

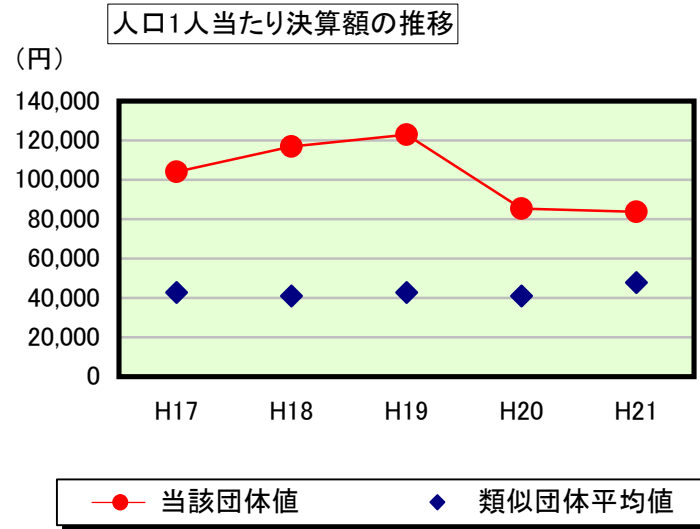


※実質公債費比率については1月31日現在の数値

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

静岡県 裾野市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	5,464,911	104,002	▲ 7.6	42,811	▲ 15.3	7.7
うち単独分	4,296,430	81,765	▲ 16.0	29,783	▲ 15.4	▲ 0.6
H18	6,202,588	116,924	12.4	40,944	▲ 4.4	16.8
うち単独分	4,931,679	92,966	13.7	26,436	▲ 11.2	24.9
H19	6,550,185	122,969	5.2	42,793	4.5	0.7
うち単独分	5,005,242	93,965	1.1	25,038	▲ 5.3	6.4
H20	4,554,487	85,370	▲ 30.6	41,052	▲ 4.1	▲ 26.5
うち単独分	3,773,121	70,724	▲ 24.7	25,573	2.1	▲ 26.8
H21	4,494,330	83,762	▲ 1.9	47,847	16.6	▲ 18.5
うち単独分	3,813,807	71,079	0.5	27,406	7.2	▲ 6.7
過去5年間平均	5,453,300	102,605	▲ 4.5	43,089	▲ 0.5	▲ 4.0
うち単独分	4,364,056	82,100	▲ 5.1	26,847	▲ 4.5	▲ 0.6